

お客さま電気設備図面(高圧用)の記入方法について

2020年2月
(2022年2月 改定)
北海道電力ネットワーク株式会社

目次

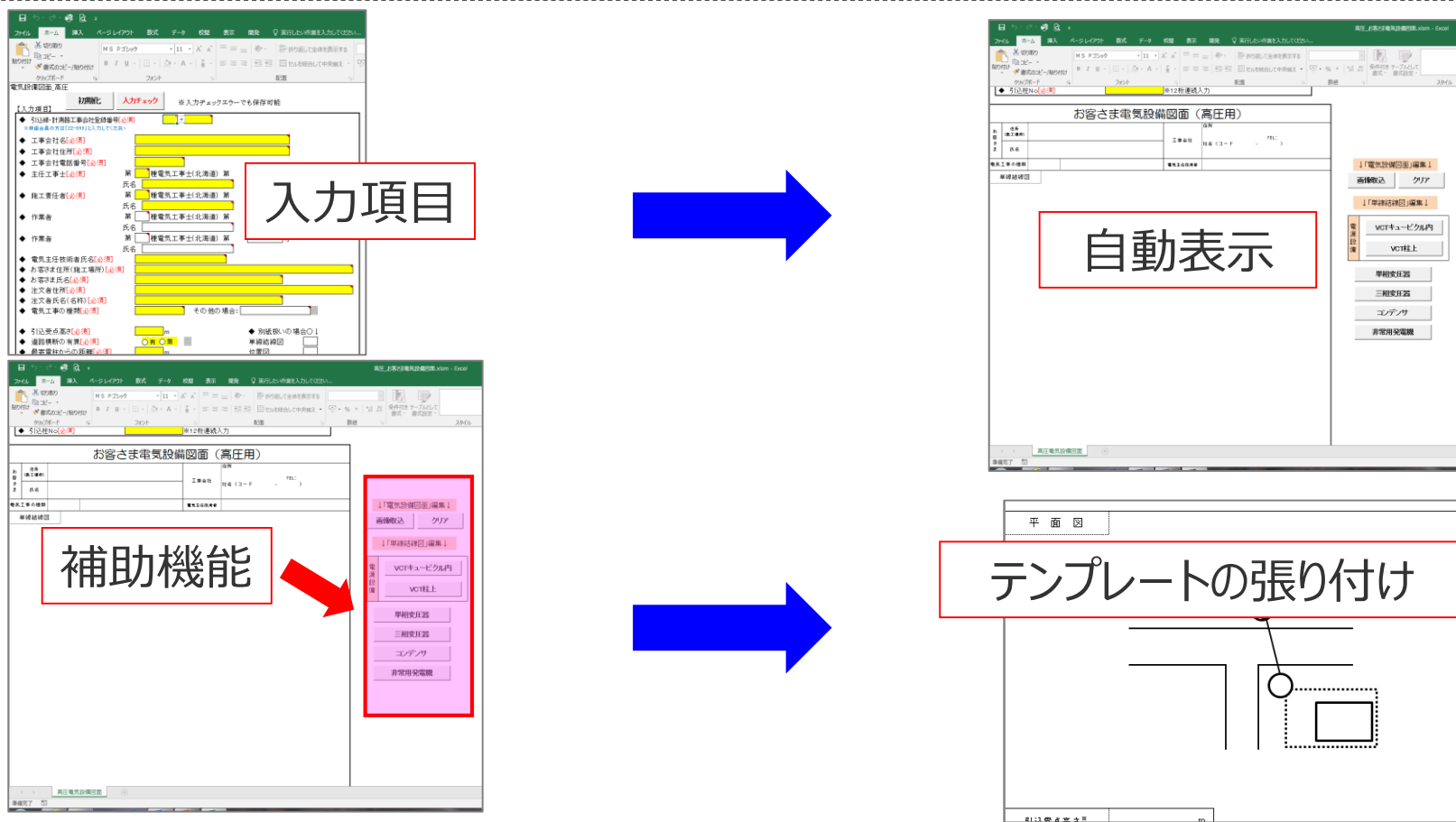
1	お客さま電気設備図面（高圧用）の概要3
2-1	帳票の構成内容について4
2-2	A入力項目エリア5
2-3	B単線結線図エリア C補助機能ボタンエリア9
2-4	D位置図エリア E補助機能ボタンエリア10
2-5	F平面図エリア C補助機能ボタンエリア11
3	改訂履歴12

参考資料 記載例

1 お客さま電気設備図面（高圧用）の概要

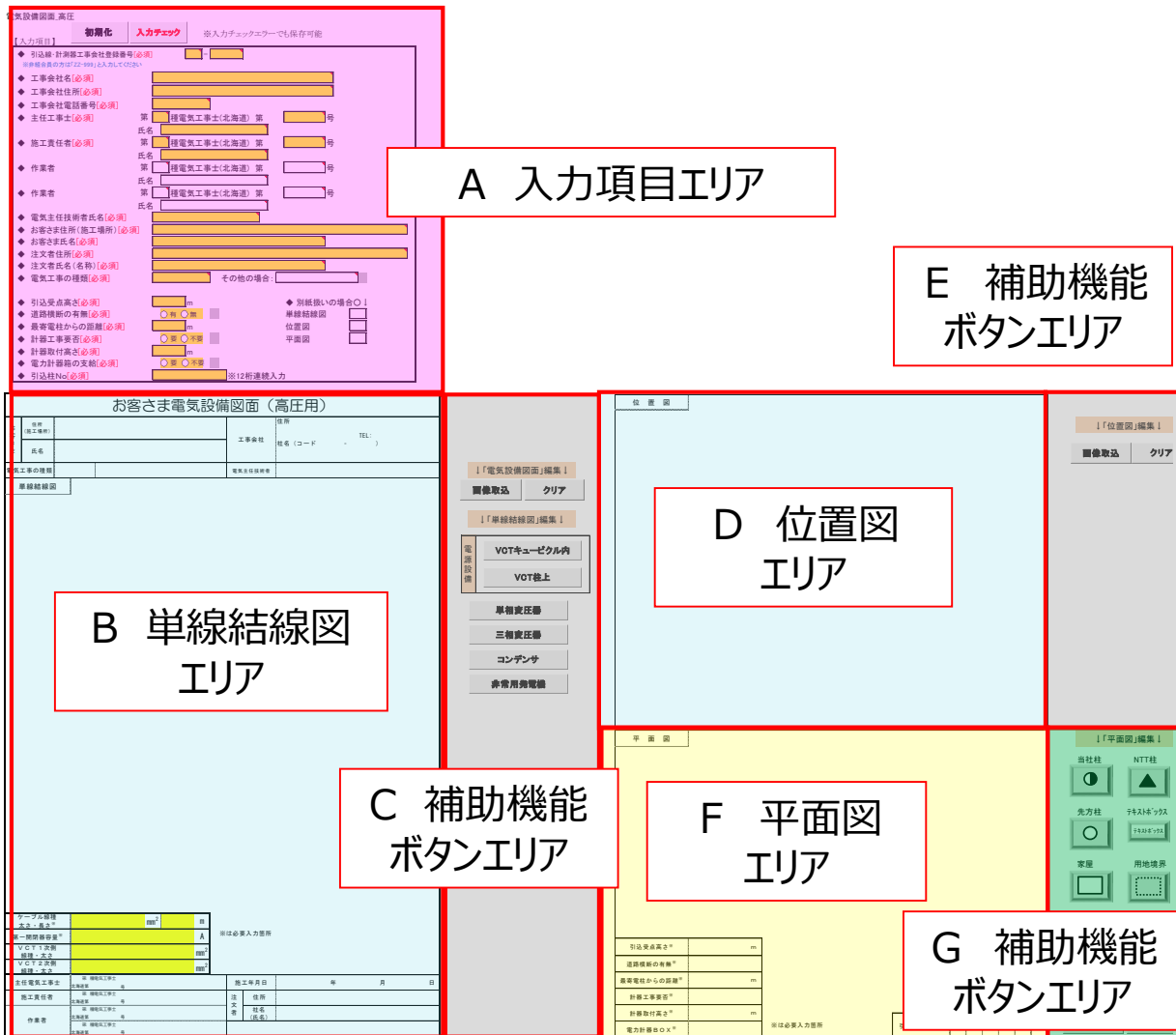
電子帳票化の概要

- 電子帳票は、従来の電気工事届と電気工事設計書を統合したもので、従来より入力項目を削減しております。
- 電子帳票は、Excel（.xlsm, Excel2007-2016マクロ有効ブック）にて作成しています。
- 入力項目は、お客さま電気設備図面（高圧用）（以下、電気設備図面とします）帳票へ自動表示します。
- 単線結線図や位置図・平面図の内容は、補助機能にて画像取込やテンプレートの張り付けが可能です。



2-1 帳票の構成内容について

Excelシートは、「高圧電気設備図面」のシートのみで、2ページとなっています。電気設備図面は、7つのエリアで構成されています。



The screenshot shows a software interface for creating high-voltage electrical equipment drawings. It is divided into several functional areas:

- A 入力項目エリア (Input Item Area):** Located at the top left, it contains various input fields for project details, company information, and personnel.
- B 単線結線図エリア (Single-line Connection Diagram Area):** Located on the left side, it displays the single-line connection diagram.
- C 補助機能ボタンエリア (Auxiliary Function Button Area):** Located below area B, it contains buttons for image capture and template management.
- D 位置図エリア (Location Diagram Area):** Located in the center, it displays the location diagram.
- E 補助機能ボタンエリア (Auxiliary Function Button Area):** Located to the right of area D, it contains buttons for image capture and template management.
- F 平面図エリア (Plan View Area):** Located at the bottom center, it displays the plan view.
- G 補助機能ボタンエリア (Auxiliary Function Button Area):** Located at the bottom right, it contains buttons for image capture and template management.

各エリア説明

- A 入力項目エリア**
 - ・電気設備図面の各種入力項目を直接入力または選択入力することができます。
 - ・上段に「初期化」「入力チェック」ボタンがあります。
- B 単線結線図エリア**
 - ・入力項目の内容が、電気設備図面帳票エリアに自動表示されます。
- C 補助機能ボタンエリア**
 - ・画像取込やテンプレートの貼り付けができます。
- D 位置図エリア**
 - ・周辺位置図の入力エリアで、E補助機能ボタンで画像取込ができます。
- F 平面図エリア**
 - ・平面図の入力エリアで、G補助機能ボタンで画像取込・テンプレート貼り付けができます。

入力項目エリアについて

電気設備図面_高圧

① 初期化 ② 入力チェック ※入力チェックエラーでも保存可能

◆ 引込線・計測器工事会社登録番号【必須】 - ※登録台費の別は「ZZ-999」と入力してください

◆ 工事会社名【必須】

◆ 工事会社住所【必須】

◆ 工事会社電話番号【必須】

◆ 主任工事士【必須】 第 種電気工事士(北海道) 第 号
氏名

◆ 施工責任者【必須】 第 種電気工事士(北海道) 第 号
氏名

◆ 作業者 第 種電気工事士(北海道) 第 号
氏名

◆ 作業者 第 種電気工事士(北海道) 第 号
氏名

◆ 電気主任技術者氏名【必須】

◆ お客さま住所(施工場所)【必須】

◆ お客さま氏名【必須】

◆ 注文者住所【必須】

◆ 注文者氏名(名称)【必須】

◆ 電気工事の種類【必須】 その他の場合:

◆ 引込点高さ【必須】 m ◆ 別紙扱いの場合○↓
◆ 道路横断の有無【必須】 有 無 単線結線図

◆ 最寄電柱からの距離【必須】 m 位置図

◆ 計器工事要否【必須】 要 不要 平面図

◆ 計器取付高さ【必須】 m

◆ 電力計器箱の支給【必須】 要 不要

◆ 引込柱No【必須】 ※12桁連続入力

◆ 北電NWの引込線・計測器工事を施工する会社指名の有無【必須】

※受電柱やキュービクルの施工会社と同一会社での同調施工を希望する場合に限り申し受けますが、希望に沿えない場合があります

引込線施工希望会社

会社名

会社住所

担当者名

電話番号

計測器施工希望会社

会社名

会社住所

担当者名

電話番号

◆ ケーブル線種 太さ・長さ【必須】 CVT CV-3C mm² m

◆ 第一開閉器容量【必須】 A

◆ VCT 1次側 線種・太さ mm²

◆ VCT 2次側 線種・太さ mm²

◆ 計測器と変成器間の二次配線こう長【必須】 m

③

説明

①初期化ボタン

入力済みの項目を削除し、初期化します。
※ただし、工事会社情報は繰り返し使用することが想定されるため、削除しません。

②入力チェックボタン

入力必須箇所に入力されているかチェックします。
※保存前に必ず「入力チェック」ボタンを押して、エラーがないことを確認してください。

③入力項目

入力項目箇所は背景色が黄色となっており、入力すると、背景色は白色になります。
カーソルをあてると、入力方法のコメント表示がされるので内容を確認し、直接入力もしくはプルダウンにて選択入力してください。

入力項目 (1/3)

- ◆ 引込線・計測器工事会社登録番号[必須] -
※非組合員の方は「ZZ-999」と入力してください
- ◆ 工事会社名[必須]
- ◆ 工事会社住所[必須]
- ◆ 工事会社電話番号[必須]
- ◆ 主任工事士[必須] 第 種電気工事士(北海道) 第 号
 氏名
- ◆ 施工責任者[必須] 第 種電気工事士(北海道) 第 号
 氏名
- ◆ 作業者 第 種電気工事士(北海道) 第 号
 氏名
- ◆ 作業者 第 種電気工事士(北海道) 第 号
 氏名
- ◆ 電気主任技術者氏名[必須]
- ◆ お客さま住所(施工場所)[必須]
- ◆ お客さま氏名[必須]
- ◆ 注文者住所[必須]
- ◆ 注文者氏名(名称)[必須]
- ◆ 電気工事の種類[必須] その他の場合:

①

②

③

説明

(必須項目: 赤字、任意項目: 青字)

引込線・計測器工事会社登録番号	登録されている番号を入力してください。工事組合非加盟店さまの場合は、「ZZ-999」と入力してください。
工事会社名	工事会社名を入力してください。
工事会社住所	工事会社住所を入力してください。
工事会社電話番号	工事会社電話番号を入力してください。
① 主任工事士	主任電気工事士の資格情報、氏名を入力してください。
施工責任者	申込工事における施工責任者の資格情報、氏名を入力してください。
作業者	申込工事における現場作業者の資格情報、氏名を入力してください。
電気主任技術者	電気主任技術者の氏名を入力してください。
② お客さま住所(施工場所)	お客さま住所(施工場所)を入力してください。
お客さま氏名	お客さま氏名を入力してください。
注文者住所	注文者住所(ハウスメーカーや建築会社等)を入力してください。
③ 注文者氏名	注文者氏名(ハウスメーカーや建築会社等)を入力してください。
電気工事の種類	電気工事の種類を選択してください。その他を選択した場合には、具体的な工事内容を入力してください。

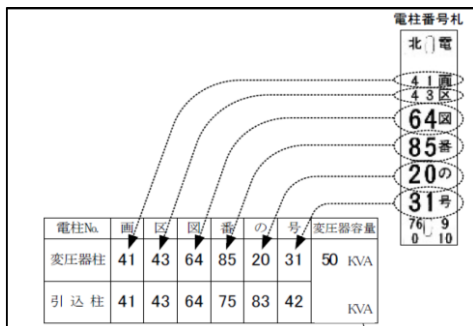
入力項目 (2/3)

④

- ◆ 引込受点高さ[必須] m
- ◆ 道路横断の有無[必須] 有 無
- ◆ 最寄電柱からの距離[必須] m
- ◆ 計器工事要否[必須] 要 不要
- ◆ 計器取付高さ[必須] m
- ◆ 電力計器箱の支給[必須] 要 不要
- ◆ 引込柱No[必須] ※12桁連続入力

⑤

- ◆ 別紙扱いの場合○ ↓
- 単線結線図
- 位置図
- 平面図



説明

(必須項目：赤字、任意項目：青字)

引込受点高さ	当社引込線の受け点高さを入力してください。
道路横断の有無	引込線が道路横断する場合は、「有」を、横断しない場合は、「無」を選択してください。
最寄電柱からの距離	受電点に最も近い当社電柱と受電点との距離を入力してください。
④ 計器工事要否	計測器工事の「要」「不要」どちらかを選択してください。
計器取付高さ	当社計測器を取り付ける位置の地表上からの高さを入力してください。
電力計器箱の支給	計測器を取り付けるために、当社の計器箱要否にあわせ「要」「不要」のどちらかを選択してください。
引込柱No.	引込を希望する当社電柱番号を入力してください。 ※新たに建柱が必要となる場合は記載不要
⑤ 別紙参照表示	各図面を別紙で作成の場合は「○」を選択してください。各エリアに別紙参照と表示されます。

入力項目 (3/3)

説明

(必須項目：赤字、任意項目：青字)

⑥

- ◆ 北電NWの引込線・計測器工事を施工する会社指名の有無 [必須]
- ※受電柱やキュービクルの施工会社と同一会社での同調施工を希望する場合に限り申し受けますが、希望に沿えない場合があります
- 引込線施工希望会社
 - 会社名
 - 会社住所
 - 担当者名
 - 電話番号
- 計測器施工希望会社
 - 会社名
 - 会社住所
 - 担当者名
 - 電話番号

⑦

- ◆ ケーブル線種 太さ・長さ [必須] CVT CV-3C mm² m
- ◆ 第一開閉器容量 [必須] A
- ◆ VCT1次側 線種・太さ mm²
- ◆ VCT2次側 線種・太さ mm²
- ◆ 計量器とVCT間の二次配線こう長 [必須] m

引込線・計測器工事を施工する会社の指名の有無	当社の引込線・計測器工事を、受電柱やキュービクル施工会社での同調施工を希望する場合、希望する工事を選択してください。
会社名	引込線・計測器工事を希望する工事会社名を入力してください。
会社住所	工事会社住所を入力してください。
担当者名	工事会社の担当者名を入力してください。
電話番号	工事会社の電話番号を入力してください。
ケーブル線種・太さ・長さ	幹線ケーブルの諸元（線種・太さ・長さ）を入力してください。
第一開閉器容量	PAS等の第一開閉器の容量を入力してください。
VCT一次側	当社VCT（変成器）の1次側へ接続するリード線の種類・太さを入力してください。
VCT二次側	当社VCT（変成器）の2次側へ接続するリード線の種類・太さを入力してください。
二次配線こう長	計量器（メーター）とVCT（変成器）間の二次配線のこう長を入力してください。

入力・表示項目について

①

お客さま電気設備図面（高圧用）			
お客さま 住所 (施工場所) 氏名	工事会社 名称 (コード)	TEL	
電気工事の種類	電気主任技術者の 署名		

②

↓「電気設備図面」編集 ↓

画像取込 クリア

③

↓「単線結線図」編集 ↓

電圧設備

VCTキュービクル内

VCT柱上

単相変圧器

三相変圧器

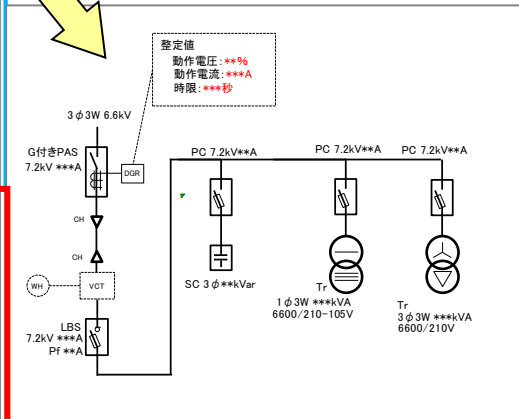
コンデンサ

非常用発電機

単線結線図エリア
補助機能ボタンにて作成可能

①

ケーブル種類 実寸・長さ	mm	m	引込種・計測機の施工会社別名 (参照)
第一回線種別	A		計測機 社名 (希望なし) TEL 番号
VCT 1次側 線種・実寸	mm		引込機 社名 (希望なし) TEL 番号
VCT 2次側 線種・実寸	mm		
計測機と実成機間の 一本配線長さ	m		
主任電気工士 氏名	北海道電力株式会社 北海道支社	施工年月日	年 月 日
施工員氏名 氏名	北海道電力株式会社 北海道支社	注	住所
作業日 日	北海道電力株式会社 北海道支社	氏名	(参照)



説明 (必須項目: 赤字、任意項目: 青字)

- ①基本項目表示 入力項目エリアのデータを自動表示します。
- ②画像取込ボタン ボタン押し、画像データを選択することで、単線結線図エリアに画像取込ができます。
- ②クリアボタン ボタン押しと単線結線図エリアの画像を削除できます。
- ③補助機能ボタン 各種ボタンを押すと単線結線図エリアにテンプレートを貼り付けることができます。張り付け後は、任意に追加・削除・入力等を行い編集してください。

入力項目について

①

位置図

補助機能ボタンにて作成可能

②

↓「位置図」編集↓

画像取込

クリア

説明 (必須項目：赤字、任意項目：青字)		
①	位置図エリア	②の機能などにより周辺位置図を記入してください。
②	画像取込ボタン	ボタン押し、画像データを選択することで、位置図エリアに画像取込ができます。
	クリアボタン	ボタン押すと位置図エリアの画像を削除できます。

<ポイント> 地図相当のものを記載してください。

- ・周辺の案内図となるもので、略図の場合は目印建物などを記載してください

2-5 F平面図エリア G補助機能ボタンエリア

入力・表示項目について

説明

(必須項目：赤字、任意項目：青字)

①

平面図

補助機能ボタンにて作成可能

↓

引込受点高さ*	m
道路横断の有無*	
最寄電柱からの距離*	m
計器工事要否*	
計器取付高さ*	m
電力計器BOX*	

※は必要入力箇所

②

↓「平面図」編集↓


当社柱


NTT柱


先方柱



テキストボックス



家屋


用地境界


直線道路


曲線道路


T字道路


十字道路




画像取込

クリア

④

④

③

①平面図エリア	②の機能などにより周辺位置図を記入してください。
②補助機能ボタン	各種ボタンを押下すると平面図エリアにテンプレートを貼り付けることができます。貼り付け後は、任意に追加・削除・入力等を行い編集してください。
③ 画像取込ボタン	ボタン押下し、画像データを選択することで、平面図エリアに画像取込ができます。
クリアボタン	ボタン押下すると電気平面図エリアの画像を削除できます。
④基本項目表示	入力項目エリアのデータを自動表示します。

<ポイント> 当社電柱との位置関係と設備の接続を記載してください。

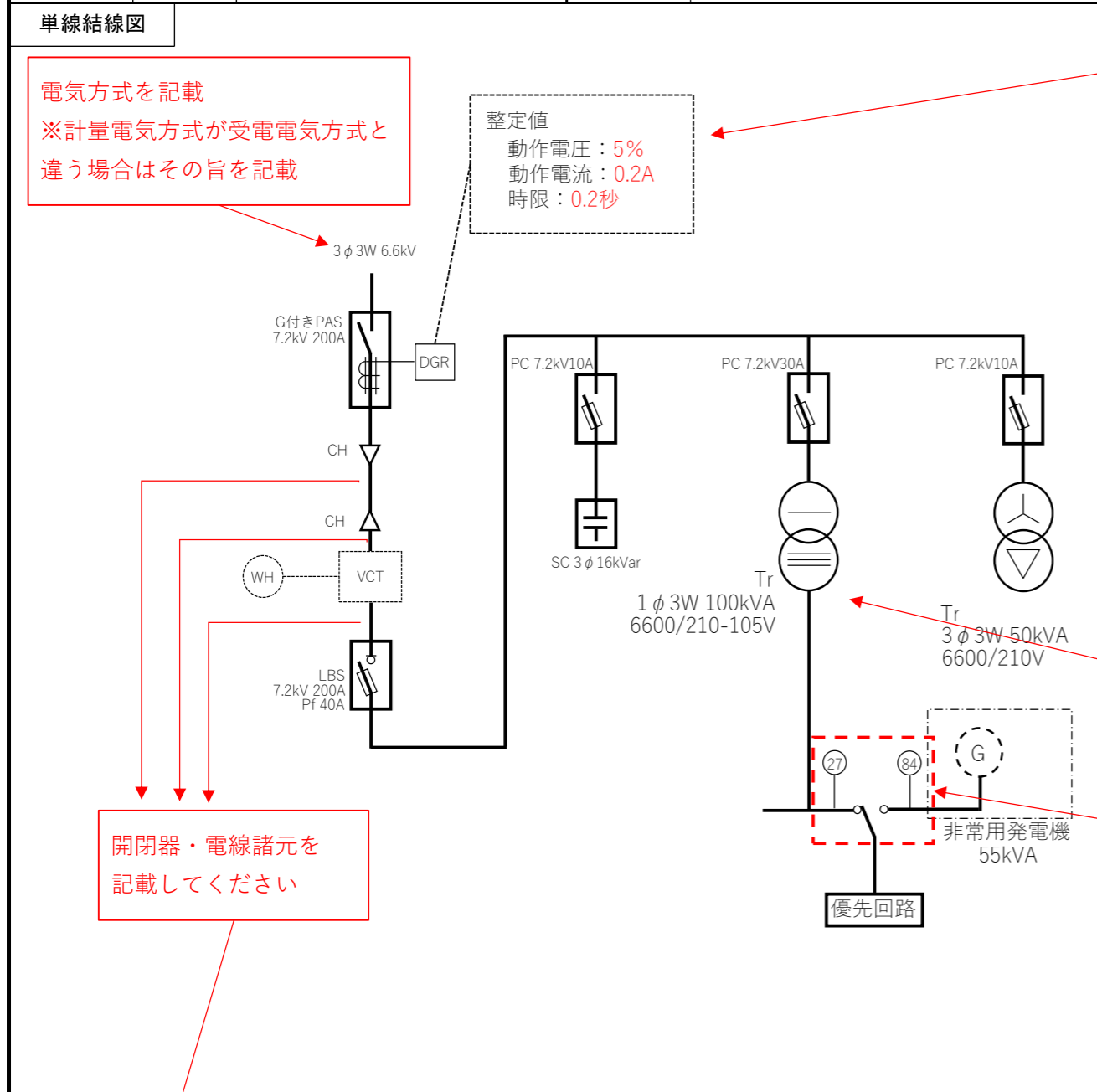
- ・平面図とは、お客さま受電設備と当社電柱からの引込線との接続関係（需給地点）および計測器の設置位置が記載された図のこと。

北海道電力ネットワーク株式会社

11

お客さま電気設備図面（高圧用） 記載例

お客さま	住所 (施工場所)	苫小牧市〇町△丁目××-〇〇	工事会社	住所	札幌市中央区北〇条西〇丁目
	氏名	北電 太郎		社名(コード)	C1-000 A A A電気
電気工事の種類	常時	増設	電気主任技術者	〇〇 △□	



ケーブル線種 太さ・長さ※	CVT	38	mm ²	15	m
第一開閉器容量※		200		A	
VCT 1次側 線種・太さ	OC	38	mm ²		
VCT 2次側 線種・太さ	KIP	38	mm ²		
計量器とVCT間の 二次配線こう長		18		m	

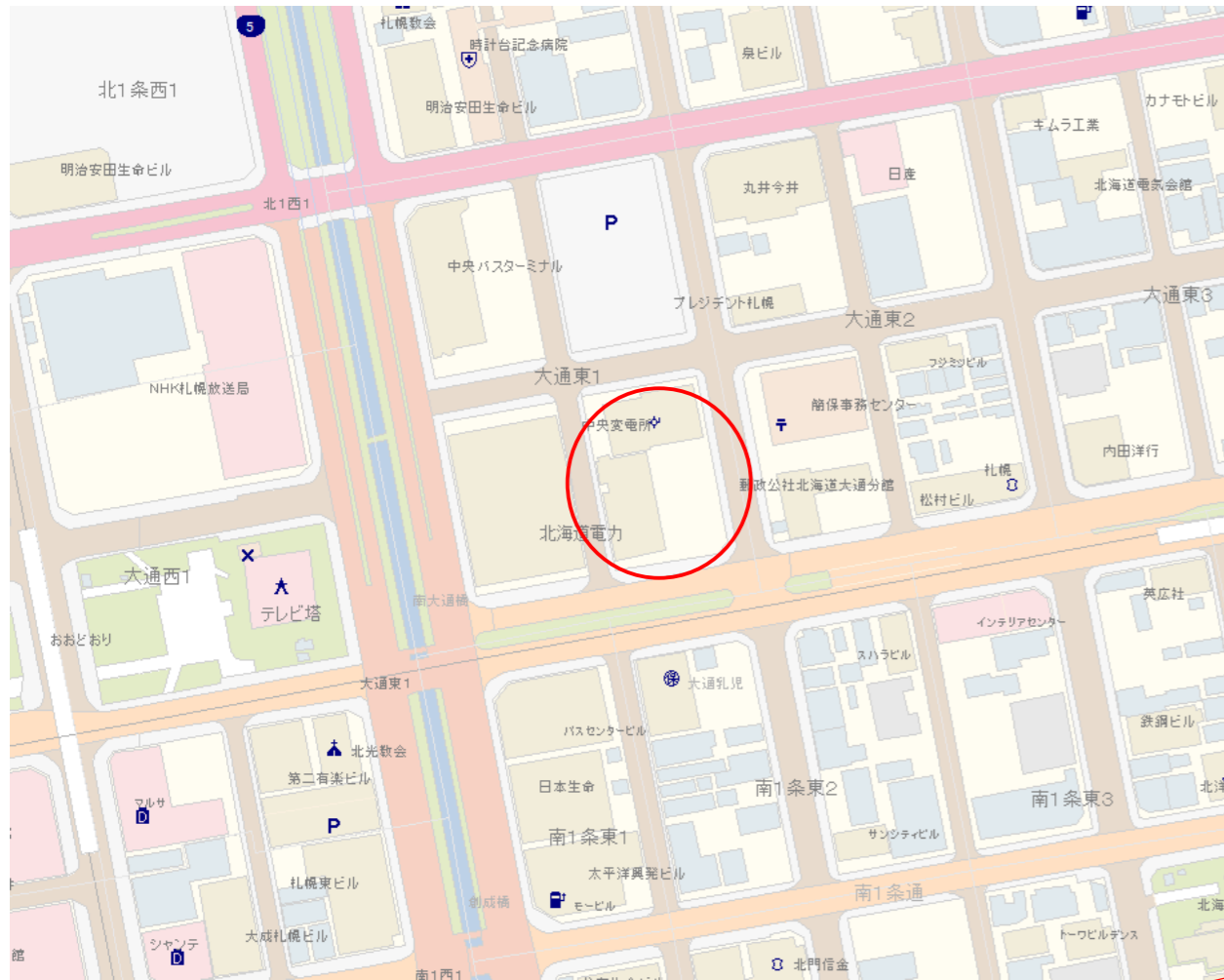
引込線・計測器の施工会社指名（参考）

計測器	住所	札幌市〇〇区南△条西×丁目
	社名	〇〇電気工事株式会社
引込線	住所	札幌市〇〇区北〇条東△丁目
	社名	株式会社△△電業

主任電気工事士	第1種電気工事士 北海道第 12345 号	〇〇 □□	施工年月日	2020 年 1 月 12 日	
施工責任者	第1種電気工事士 北海道第 IK 345 号	〇〇 □□	注 文 者	住所	札幌市〇〇区北△条×丁目
作業 者	第1種電気工事士 北海道第 SC347 号	〇〇 □□		社名 (氏名)	〇〇〇株式会社
	第2種電気工事士 北海道第 札幌II 123 号	〇〇 □□			

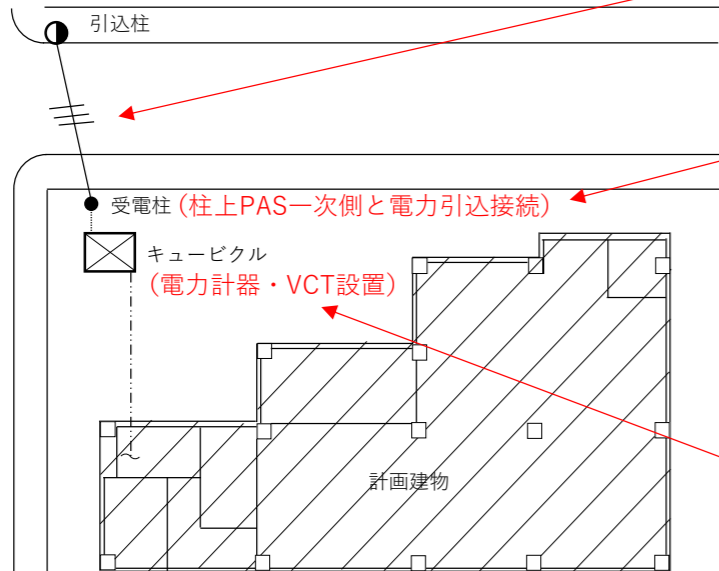
位置図

記載例



当社柱（引込希望柱）と受電柱の位置関係を記載

平面図



当社引込線とお客さま設備接続点を記載
(需給希望地点)

VCT・計測器位置を記載
(接続材料選定のため)

引込受点高さ*	7	m
道路横断の有無*	無	
最寄電柱からの距離*	25	m
計器工事要否*	要	
計器取付高さ*	2	m
電力計器BOX*	不要	

※は必要入力箇所

引込柱No. *	画	区	図	番	の	号
	xx	xx	xx	xx	xx	xx

バージョン	更新年月	更新内容	更新頁
1.0	2020年2月	・様式見直しに伴う新規制定	
1.1	2022年2月	・需要者工事と当社工事の同調施工に関する入力項目の追加 ・基本項目の入力方法の見直し	5、8頁